

学校の3つのポリシー

東京ウェディング・ホテル専門学校のミッションは、職業人教育を通して社会に貢献することです。

東京ウェディング・ホテル専門学校のビジョンは、3つの建学の理念（実学教育、人間教育、国際教育）を実践し、4つの信頼（学生からの信頼・高等学校からの信頼・業界からの信頼・地域からの信頼）を得ることです。

このミッションとビジョンに従い、3つのポリシーを策定しました。

ディプロマポリシー

東京ウェディング・ホテル専門学校では、滋慶学園の「建学の理念」と「4つの信頼」に基づき、ウェディング・ホテル業界で長きにわたり活躍する人材を育成し業界への貢献、ひいては社会に貢献することを最終目標とし、そのために必要な技術・知識、態度、考え方をもちた人材として社会・業界に送り出すこととしています。卒業までに身に付けるべき資質を以下に示します。

1. 2年間の教育プログラムを通じて社会人基礎力が培われている。
2. ウェディング・ホテル業界との産学連携プログラムにより自ら企画・提案・運営・実践を繰り返しプロの職業人としての素養を体得している。
3. 職種に応じ必要とされる知識・技術、国家資格等を取得し、能動的に現場で活躍できる力を身につけている。
4. 他者や異文化に対する理解を深め、自らの見解と高い視野を備えた国際感覚を身に付けている。

カリキュラムポリシー

東京ウェディング・ホテル専門学校では、滋慶学園の「建学の理念」と「4つの信頼」を実現するため、「専門職業教育」と「キャリア教育」を柱とした職業人教育カリキュラムと、国際文化・海外研修等の国際教育を柱とした国際教育プログラムを提供します。目指すべき教育目標および教育内容について以下に示します。

1. ウェディング・ホテル業界との産学連携プログラムをはじめ、現場実習を学びの柱に、学生各々が問題発見し問題解決する力を養う。
2. 学生ひとり一人の人的成長を促し、キャリア設計力を養う。
3. グローバル化社会に適応する力を養い、国際人としての素養を身につける。
4. 基礎学力の向上と、社会人基礎力の体得を目指す。

アドミッションポリシー

東京ウェディング・ホテル専門学校では、滋慶学園の「建学の理念」と「開校の目的」に共感できる人材を国内・国外問わず受け入れます。求める人物像を以下に示します。

1. 自ら目的、目標を設定し、職業人として社会に貢献したいと考える人。
2. ウェディング・ホテル業界に関する仕事観、勤労観を備える人。
3. 自ら学ぶ姿勢と自己の課題を発見し解決できる、キャリア意識を備える人。